THE WOMAN'S WEEKLY

第貳卷 第二十八號

毎週金曜日發行

大正五年七月七日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

本號目次

□さまで誘惑に陷り易きか……小橋三四子
□時事週評……
□結婚生活……宮内脩
□一人一評—西園寺新子……
□タゴールの印象……K子
□名士と其の母—澤柳政太郎氏……
□短歌「ひなげし」……安中花子
□幼兒の群を見て復活した女……
□ありのまゝ……三田谷啓
□神經質の兒童の教育……
□小盗兒市場……白井龜雄
□氷入らずの冷藏庫……神谷信子
□人形病院に入院させに行く記……きよ子
□手輕なパンの作り方……櫻井ちか子
□潔癖勵行に兒童を退化で……薄田斬雲
□小說「妻」……阪東みちゑ
□お伽噺「四人家來」……たか子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵送料五厘

婦人週報社

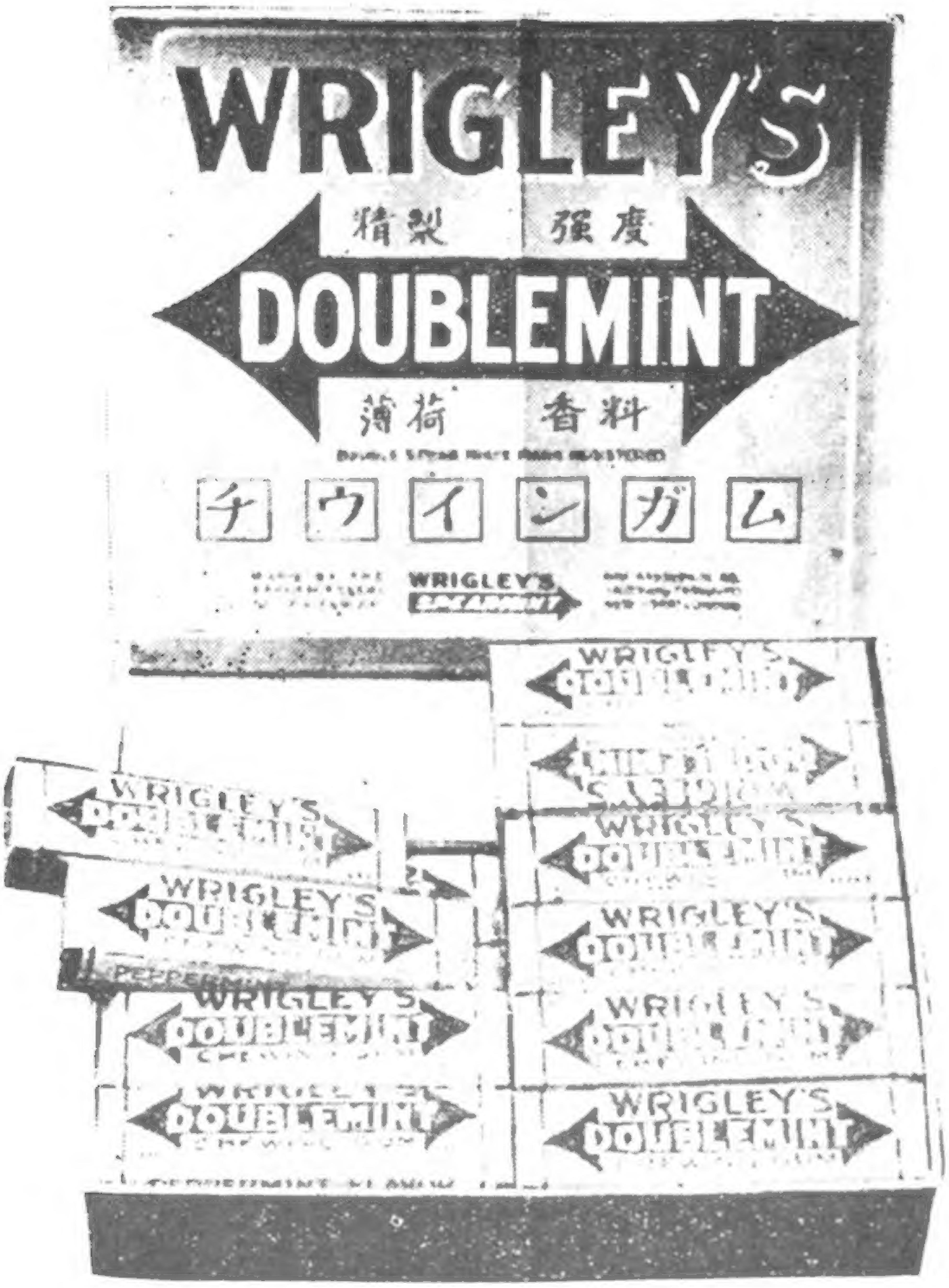
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

リグレー會社製の

チウインガム

御婦人は**リグレー**の**チウインガム**を召上れ。御婦人は男子と違ひ、家庭内の御仕事が多く、殊には煙草も召上りませんから、お體にも惡く、御退屈も一しほでございます。**チウインガム**は味ひ甘く、薄荷の香ひが口中をサッパリとして、口のクサミを除きます上、**ゴム**になつてから二時間も三時間も、丁度ホホヅキでも嚙んで居るやうに、口中でアシラツて居りますと、日永のお仕事にも決して倦きる事がございません。



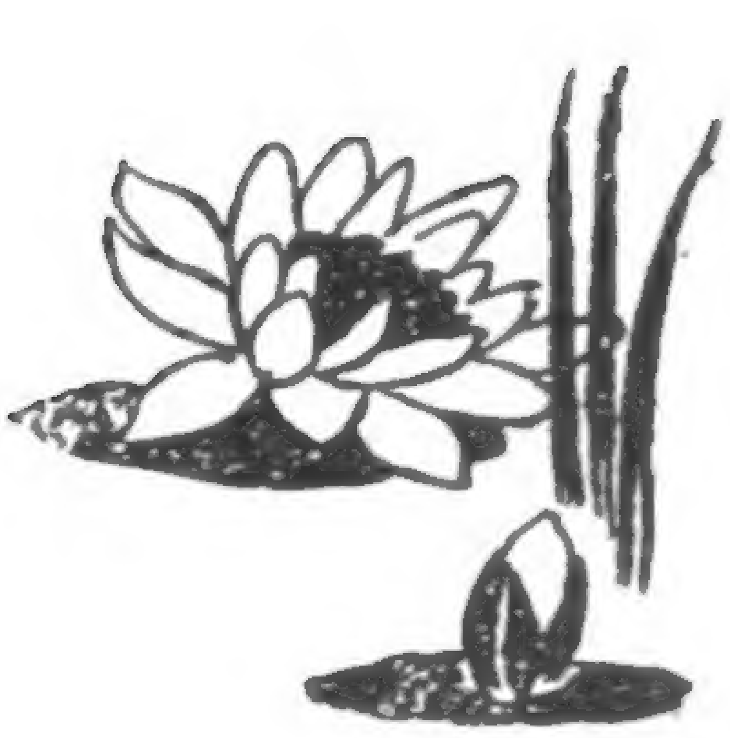
□一包……(短册形五枚入)……金十錢
□菓子、煙草、賣薬、洋酒、食料品店にあり

發賣元

東京市銀座通新橋際
電話新橋三二六七番

リグレー會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



さまで誘惑に陥り易きか

□不快な文字

春になつたと云つては、夏期休暇が近づいたと云つては、「女學生が最も多く誘惑され易い時」など、いふ文字を新聞紙上に見る時に、云ひ知れぬ不快の念に打たれます。沙翁以來云ひ古されて居る「弱き者よ、汝の名は女なり」と云ふ言葉も、これ程脆弱な意味を持つて居りはしません。頼りたい、縋りたいといふ女の感情は、さまぐ\の曲折を經て、終に男子の虜となつて終うといふ男の勝利の聲は聞かれても、女の貞操を十把一からげにお安く取扱ふ「誘惑云々」といふ文字程、輕蔑の意味は含まれては居りません。

□教育者の迂遠

今の女學生が一寸汽車に乗り合はした不良少年に言葉をかけられたのが縁の初めとなつて誘惑されて行くといふ程、無定見のものならば、其の女子や、社會を呪ふ前に、先づ其の教育自身を反省して、何故にかやうな學生を作るに至つたかを考へなければなりません。或る立派な女學校の校長は「新聞社等に居つては、女記者も男の人達と一緒に机を並らべて居るんでせうね」と非常に危んだと云ひますが、案外机を並らべて居る者同士が間違ひは起さないもので、却つて思ひ掛けない方面に火の手の揚るなどは、屢々見聞する處であります。

□男子に對する批評眼

男に近寄るさへも危險なものと思ふ教育者等は、其の生徒等に「男とは恐ろしいもの」、「危きに近寄らざるに若かず」と恐怖の念斗り與へて居ります。初めは男子と見れば、固くなつて避けて居つた者が、一度その甘言に遇つて、「これこそ稀れに見る親切な人」と忽ち溶けて終うのも無理はありませぬ。且つ男子に對して目を覆ふて居た習慣上から、これを批評する態度が著しく缺けて居て、少し假面を冠ると、直ぐに欺かれて終うといふ傾きがあります。

□無禮儀な男子

男子の無禮儀は現今殆ど極度に達して居ります。家庭でも「男だから」とて、別に作法をやかましく云はず、學校に於ても左程に干渉のない男子は、まるで野獸のやうな粗暴な者も少くはありません。禮儀の國など、虚禮に走る程に嚴格な作法を教へた日本人の頭にも、男は却つて蠻風を好しとしました。從つて餘り惡氣はない男子が、往々無作法の爲めに、婦人に迷惑をかける事は、隨分澤山あります。

□英國夫人の驚嘆

或る英國の奥さんが、日本の病院に行つて見て、若い女の病床に、從弟や兄弟の友人等と多くの男の出入するのを見て—

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

驚いた」とて、「私共は寝室はこの上もない神聖な場所、他人の浸入を許さぬ城廓となつて居りますが、日本のやうでは間違ひの起るのも無理はありませぬ」と申されました。實際日本の習慣から申せば、少し病者に由緒のある者は、男女と云はず、病床を訪ふ事などを敢て怪しみませぬが、かやうな習慣が知らず識らず純潔な精神迄も奪つて行くやうなら、大に考へなければならぬ所であると思ひます。

□一大血清を行ふべし

男女間の禮儀も改り、女子の見識ももつと高まつて來なければならぬのは事實でありますが、今日は男女の貞操問題を餘り輕卒に取扱ひ過ぎて居ると思ひます。

貞操は命よりも大切と思ふた人々の考へは、淺薄な或る思想に蹂躙せられて、貞操を破るのを犬に噬まれた程の事に取扱ふに至つたのであります。實際新聞雑誌に書き立てらるゝやうに誘惑が頻々行はれたら、世の終りと叫んでも仕方ありません。然し人々が考へる程容易く人間の良心は破壊さるゝものでもなければ、温かい親兄弟のある家庭の子が、さやうに劇しく暗黒の世界に陷るものでもありますまい。唯嘆はしく思ふのは貞操を重んずる思想が次第に薄いて來たのは、實であります。思想はいつ迄も頭に停滞しては居りません。實行となつて現はるゝ先きに、私共は一大血清を行つて、この病源を未發に根治し度いものであります。(三四子)

時事週評

□愈々行はれた電車値上　一日から電車の値上げは、愈々斷行されました。思つたよりも穩やかに初日二日と過ぎて行きました。かうして忙しい人々は遂に値上げされたのを忘れて行くのでせう。普通乗車の一錢の値上げは未だ堪ふべきも、割引の二錢値上げは勞働者に非常に打撃です。しかもそれが六時限りとあるのは、いかにも申譯で隨分不便を感ずる者も尠くありますまい。現に本社の給仕も下谷から割引に乗つて來ましたが、六時前には家を出なければならないので、休養が不足したと見え、四日目から病氣に罹つて居ります。苦情を云ふ術を知らない弱者には、高等官の方々が充分の同情を寄せても、なほ思ひ知られぬかうした苦しさがあります。

□劍號飛ぶ　岸博士創製の發動機、小畑氏の機體とも、純日本製の飛行機劍號は、一日井上中尉によりて、美事處女飛行に成功し、二日同中尉によりて耐久試乗もなされ、約五時間の連續飛行を為し得る自信を収めましたのは、我が航空界の一大慶事であります。「後なるものが先きになる」例しは尠くはありません。我が航空事業はこれより大なる抱負を以て、益々奮勵せらるゝやう望まれます。

二

□詩人と賣笑婦　印度の名士タンペラ氏はタゴールが日本に於て盛んに歡迎せられて居ると聞いて、我が野口復堂氏に一つの皮肉の手紙を寄せました。それは印度が佛法の廢れたる今日、日本より逆輸入を望んだが、來た者は佛教でもなく僧侶でもなく、實に賣笑婦であつた。タゴールは一詩人で、宗教家でも哲學者でもなく、亡國の一遺臣に過ぎないから、新興國の士君子に何等むふべき物もあるまいが、賣笑婦程の害毒はない筈と云ふのであります。賣淫國の名をかく迄に賣つて居るかと思へば讀む者をして流汗三斗の思ひあらしめます。

□毒蝶の被害　千葉縣夷隅郡勝浦町及び清海村附近に、去月下旬頃から、黄色を帯びたる蝶類の虫が、夥しく發生して、これに觸るゝ時は黄色の粉末を分泌して直ちに腫れ上り、痛痒を感じ、搔けば次第に糜爛して容易に全治せず、既に兩町村にて五百餘名もこの害を蒙り、中二名は重病に陷れる由です。恐ろしい事もあるものです。其の後直ちに北條警察署出張取調べ中との事故、追つて其の豫防法が講ぜらるゝ事でせう。これから害虫や毒草の類も多く生じて來ます。家庭では子女によくく注意して、その危害を受けぬ用意が肝要です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚生活

プラトーの愛の説

成女高等女學校長　宮田脩

□結婚生活は丸味を加へる

男にしろ、女にしろ、人間は配偶者が出來ると何處となく角がとれて、ふつくらした感じを人に與へるやうになりはしないかと思ひます。そして實際、人は結婚生活によつて、丸味が生ずることは爭はれない事實のやうに思はれます。次ぎに之れが一歩深くなつて、二人の間に子供と言ふものが挾まると、また、一際味が出るやうに感じられます。つまり、夫れだけ、その人達は人間味が深くなるからなのでせう。此樣なことは、すべて當事者たる御當人達には感じられないのでありませうが、第三者の眼から見てゐると實にその移り變りが明確と腦裏に寫つて心理的に興味のあるものでございます。

□哲學者ケーラース氏の言

之れについて米國のシカゴの哲學者ポール・ケーラース氏は、『すべて、人は配偶者を得ると第一歩を踏み、子供が出來て、親と呼ばれるやうになると第二歩をふんで、人として完成され、人間味が深くなつてやがて所謂人情なるものを味ひ得るやうになる。』と、此樣なことを言つて居ります。自分の周圍にある人々によつて考へて見ても、實際、大きにさうした點がありはしないかと思ひます。また、現に目撃しつゝあるのさへもあり得ます。全く人間は、男女がよつて夫婦と言ふものを形作つて始めて、完成を見るものなのかも知れません。片輪でなくなるのかも知れません。

□プラトーの愛の説

今言つたポール・ケーラース氏のは實際の方面からの觀察なのでありますが、ギリシャの有名な哲學者プラトーは、その著シンポジユームと呼ぶ本の中で、種々男女の間の愛を論じて居りますが、さながら夫れの裏書を理論の方からしてゐる樣な思ひがします。(之れはポール・ケーラース氏の方がプラトーの裏書をしたのか夫れは何れだつて差支へない譯でありますけれど。)その要點を摘いつまんで言へば、

『自滅と言ふことの無かつた世界にあつた時には、人間は男女兩性を一人で兼備してゐた。夫れがこの下界に天降つて來てから、男女と言ふ區別が生ずるに至つたのだ。かるが故に、本來から言へば男女と言ふ區別されたその性を持つたものは片輪であらねばならぬ。であるから、何れは昔のやうに、男女の兩性を一人で具備する時に歸らねばならないであらう。男女の愛は、思ふにこの昔に歸らうとする潜在性であるかも知れない。』

と論じ、更らにその論を進めて、

『要するに、男と女とが互に相愛するのは、この潜在性があるからで、結局愛は人間の原始時代に歸らうとする努力に外ならぬ。』

と結んで居ります。之れは要するに一つ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の哲學思想であつて、東西共に、古くから斯かる思想が流れてゐるやうに思はれます。次ぎに支那の古人の言を考へて見ませう。

□詩教に歌はれし男女

支那では陰陽と言ふものが哲學の根本になつて居ります。そして、あらゆる思想は、其處から流れ出て居ります。けれども支那はその説き方が、各々の天分を説明しやうとする事が急で、また各々の天分を説明しかけてゐたからプラトーのやうなあゝした解釋はしませんでしたが支那の哲學思想を説いてゐる易と並らんで是非讀まねばならぬ詩經によりますと、

『関々雎鳩君子好逑。』

と言つて居ります。之れは要するに、男女と言ふものは、合すべきものだ、と言ふ意味を歌つてゐるのに外ありません。判然とさうした説明は加へないのでありますけれど、その意味を歌つてゐるのを見ますと、究極はプラトーの説と同じ所にいくのではありますまいか。すれば東西共に相等しい譯なのでありませう。

四

□婦人問題を論ずる態度

かうして、各方面から推測しますと、又實際事實の上に現はれた所を見ましても、配偶者を得た人に丸味が出來るとか人情を解するやうになると言はれるのも必ずしも意味のない事ではないと思ひます。私は必ずしも然うあらねばならないと言ふものではないけれど、獨身主義が人間の不變の眞理であると言ふことは思ふことが出來ません、でありますから、すべて婦人問題を論ずるに當り、誰れもが之れだけのことは常に念頭に置いて言はなければ、論者の態度としては如何なものかと疑います。とは言へ、これは女を男の附屬物視するのでもなければ、男が女の附屬物視するのでもありません。互に一個の人格者としての上のことであることを附言して置きます。

(一人一評)

西園寺新子

□巣鴨に貧民の母が晝間働きに出る間、子供を預つてやる托兒所がある。其處の子供等が頻りに鳩を欲しがるので、他所から一羽貰つて來た。連れのない鳩の淋しさを托兒所の主任がふと誰れかに洩らして、どうかしてもう二三羽手に入れたいと云つて居た。

□或る日車屋が一封の手紙を持つて來た。主任は急いで手に取つて見ると、思ひ掛けなくも「西園寺新子」と記してある。中を開くと五圓紙幣がヒラリと落ちて、やさしいペン書きで「これは誠に些しですが淋しい鳩の連れを買つてやつて下さい」と書いてあつた。主任は匂ふ許りの床しい夫人の心に、たゞ〳〵涙ぐまるゝのであつたといふ。

□「私の道樂は子供と花です」と申して六人のお子様方の教育から着物の端迄細つかに、行届いたお世話をされる、お庭には手作りの花壇の花がいつも賑やかに微笑んで居る。侯爵家の一人の姫として生れ八郎氏を毛利公爵家から迎られた新子夫人は、一體ならば世情をも辨へられぬ雛のやうな奥方であるべきを、お子様方を育つるにも、御自分達の平生の生活振りにも、少しも貴族めいた事をなされずに、極めて自然である。

□父侯爵の聰明と平民的な資質とをそつくり承け繼いた新子夫人は、打てば響くやうな賢しい方であるが、また極めて涙もろく同情に富んで居られる。慈善會等にお名前を出すことは厭はれるが、紙幣の包みを人知れず貧家の土間に投げ入れてやつたり、手作りの花を頼るべない人々の病床に運んでやつたり、絶えずその心は世の弱者の上に注がれて居る。雑駁な世に一本馨しい蘭のやうにいつも清く床しく薫る新子夫人の上に幸あれ。

(エム、ケイ)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

タゴールの印象

Eさま——

去る二日の夜、私は目白の女子大學でタゴール翁の面影に接しました。私はその時翁から受けたあの言ひやうもない廣やかな感じを、どうにかして御傳へしたいと思ひます。講演は七時から始まると聞いてゐましたので、少し早やめに出かけましたけれど、もう講堂は階上も階下も人で一杯でした。千五六百人はゐたでせう。まぶしく光る花電燈の下で、みんな身動きもしないでジッと沈默を守つてゐます。私もその中に加つて、後の形き椅子にやつと腰を下しました。

翁のお姿は七時二十分過ぎに壇上に現はれました。校長や學監や、その他七八人の人に圍まれながら、一段高いあの壇上に上られた時は、白衣を着けた翁の姿がさながら白蓮の花のやうな輝きを見せるのでした。

Eさま——

會は生徒達の歌ふ靜かな柔かなメロデーによつて開かれました。白衣の翁は徐ろに歩を泰山木の花の白く匂ふ演壇の前に運ばれ、朗らかな聲で『詩人は内に深く物を考ふべきもので、本來は多くの人の前で演説などすべき筈のものではない。だから私は演説の代りに自分の心から歌つた捧讃歌の一章を吟じませう。』と流麗な英語で斷つて、白日の下を村から村へ年中とぼ〳〵歩んで物乞ひしてゐる一人の乞食が現世に於ては至上の美と富との所有者たる國王に或る日途上で出會ひ、何かを與れないかとの御下問にかうした人に物を捧げる嬉しさの餘り貰ひ貯へた米を奉つて其の夜宿に歸つて見ると米の外に小さい金の粒が尙ほ一つあつたのを發見し、あゝした感激の瞬間にさへ人間は大きな慰なる自然を考へ得ずして小さい我慾に動くとは、何と言ふ淺間しいことであらう、と自然人に歸り得ぬ自分の魂の醜さに潸々と泣いたと言ふ美しい詩でありました。

Eさま——

『自然に歸れ。』とは多くの人が口を酢つぱくして久しい前から叫んでゐることでございます。劇に、詩に、可成り歌はれてゐますけれど、また自然に歸りたいと苦しんだ人はありますけれど、遂に釋迦やクリストを退けますと誰れ一人之れを體現した人はないやうに思はれます。

タゴール翁は夫れた自由に生活してゐます。彼の聲は美しいと多くの人は言ふ。彼の容貌は何時も微笑まれてゐるやうに、和やかだと言ふ。彼の肉體は立派だと言ふ。全く彼に屬するあらゆるものは然うあるべき筈です。何故なら彼はこの廣大無邊な自然と合致した人なのですもの。彼の如きは彼自身が自然であり、詩であり、歌であり、音樂であり得るのですもの。

翁は最後に柔かなベンガル語で自作の詩を歌つて壇を降られました。その歌聲は壇の兩脇に青く茂つてゐる棕櫚の鉢植ゑとさゝやき合ふやうな大自然の神秘を思はせるのでした。

おゝタゴール翁！私は翁のまのあたり面影に接した時、幼な子が母の懷に抱かれて甘い眠りに陷るやうな、また世の所有ものから離れてたつた一人に歸つた時、ジッと大空を眺めながら言ひ得ぬ喜びに浴たあの瞬間のやうな、和やかな〳〵感じに浸るのでした。焦茶の帽子を冠り雪を欺く白衣をまとつた、白い長い髯の翁は、何時までも〳〵忘れ得ぬ美しさでございます。（K子）

五

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名士と其の母

文學博士 澤柳政太郎氏

口今尚子供扱ひにせらる

母は今年七十三歳になり、この兩三年病床に就いて居ります。母の前に出ると今尚子供扱ひにされて居ります。これが遠方に隔つて居るとか、世に亡い後とかは、また思ひ出もありませうが、餘り近々しいので、これと云つて取り立てゝお話する事も出來ません。只母は極めて嚴格の方でありましたが、私等夫妻は自分の子供に對して、放任過ぎはせぬかと、時々反省致されます。

口私の幼時の教育

父は信州で小役人を務めて居りましたが其の後東京に出るやうになりました。私共は母と暫らく鄕里に止つて居りましたから、幼時の教育は母の監督の下に行はれたのでした。其の頃父は東京で持て囃されて居た福澤翁の「世界國盡し」や「學問のすゝめ」などを、態々私の爲めに送つてくれましたので、本を讀む事の好きな私は、夜の目も寢ずに、幾度か繰り返へしては繙いて居りました。

口時計のやうに

父が遠くからかやうに學事を奬勵せられば、家に居る母も勉强にかけては、貧しい中にも充分に師匠にも就けてくれました。毎朝漢學の先生の處に稽古に行き、歸つて朝飯を濟して學校に行くのが常でしたが、少年の事とて、曉も知らず寢込んで居りますと、母はどんな寒い朝でも時計のやうに起してくれました。

口忘られぬ慈愛

私は二つ三つの頃から戶外が好きで、どんな眞冬でも、外に出ると泣き止んだとよく母から話されましたが、あの信州の嚴寒を冒して、負ふて出る人はさぞ辛かつたらうと思はれます。それで召使ひも何も居ない貧しい私の家では、母が其役に當つてくれたのであらうと思へば、その事は覺えがなくても、慈愛はいつ迄も忘られません。

口やかましく仕込まる

然し行儀作法は極く八ケ間敷い方で、食事の行儀等は殊に嚴しく仕込まれました。その時はつらいと思ひましたが、成長してからは、かやうな教養が有難かつたと感じて居ります。母は今中風を病んで居りますが、中風の病には悲觀したり泣いたりするのがあるさうですが、幸に母のは笑ふ方で、本人も傍も大きに氣易うございます。

ひなげし

安中花子

いとしみの夢こぼつ日にふさはしうひなげし落ちぬ銀の雨降る。

たやすうも人に親しむ我なりと思ひ給はゝいと悲しけむ。

ぽつきりと折れし櫛よりかなしさが込み上げて來ぬ鏡台の前。

いさぎよく思ひ捨てけり我にして此の雄々しさのありたりやなは。

生よりも死よりも強き力あり我を引きしと知るや知らずや。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幼兒の群を見て
復活した女（一）
その半生は紅燈の下に　今は堅氣な魚屋の妻女

□俄かに榮昌に赴いた魚屋

西大久保の目貫きの場所と言つても宜しいやうな所に、二階建の大きな魚屋さんがあります。燒きつきさうに暑い眞夏の朝でも、凍りつくやうに冷たい冬の朝でも、血氣盛んな五六人の向ふ鉢卷の若い衆が、勇ましいかけ聲を淸淨な朝の空氣に震動させて、汗みどろになりながら魚河岸から鮮魚を小高く積んだ臺八車を引つぱつて歸へります。まだ木の香の新らしい明るい店には、利かぬ氣らしい若いお神さんが、人をそらさぬ如才のない顏をにこ〳〵させて、何かと歸つて來た若い衆達をもてなす。御亭主さんは口無重寶ではあるが、しかし眞意のこもつた口をもぐ〳〵させながら、どう言つたら自分のこの感謝してゐる心が通ずるだらうか、とでも言ふやうに、帳場格子の奥から出て來て、臆したやうに怖々してゐます。毎朝演出されるこの光景を目擊する人が若しありましたらば、この家の亭主が八九年前まで、お印ばかりの魚屋で、それも干物をほんのぽつちり持つて歩いてゐたと言つても信じないでせう。また信じられないでせう。けれど全く貧しい天秤棒一本の擔ぎ商人だつたのであります。夫れが斯くまで榮えを恣にする迄には、その裏にあつて絕え間なく之れを勵ます内助者があつたからでございます。その尊い内助者が、その半生を紅燈の下に、肉を求めくる男を相手に悲慘な生活をしてゐた女郎であつたと聞く時、何人も驚異の念を起さずにはゐられません。

□哀れむべき誘惑

魚屋さんの名は魚淸（假名を用ゐておきます。）もう四十路に近い小肥りのブッキラ棒の男でございます。新開町の何處にでもよくある樣に、腕一本を己が全資本として、一稼ぎ稼がうとまだ家數の少ない大久保に旅の草鞋を脫いだのでした。けれど纏つた金とては殆ど持たない彼に何の商賣が營まれませう。止むなく土方の群に加つたり、日雇仲間に加つて辛くも其の日を送りながら、僅かづゝ金を殘して時期の來るのを待つのでした。

すると或る日のこと、夫れは全く偶然とでも言ふのでせう。出來心からフト新宿の某靑樓に上りました。生活に何の歡びも慰めも持たない無學な男には、夫れは哀むべき誘惑です。彼は上つて一夜を明かし、翌朝後髮ひかれる思ひをしてフラ〳〵と歸つたのでした。けれどこの一夜は彼を何といふ祝福した時でしたでせう。その夜彼の會つた女は、やがて彼を助くべく天が與へた彼の未來の妻でありました。

□紛らし切れぬ煩悶

女郎とは言へ、そのなす業は人倫の道

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をはづれてゐますけれど、之も正せば素直に成長すべき素質を備へた一個の立派な婦であつたのでございます。たゞ生きんとする要求から弱くも惡魔の誘惑に會つてその生活法を一歩踏み過まつたゝめに、生きんとして求めた途が反つて死の途であつた哀れに氣の毒な人達なのであります。魚清の妻女となつた女も、その中の一人でありました。無批判に、無自覺に、知らず〳〵陷つた所で眼を開いて見ると、もう普通の女の人と歩調を揃へて歩み得ぬ女となつてゐたのでした。その穢れにしみた自分の肉體を、彼女はどんなに持餘してゐたことでせう。客の前では無理に笑顔を作つても、幾度袖を絞り、自暴自棄の果は自暴酒をあふつて心の苦しみを痲痺せしめやうと努めましたが、けれど一度眼を開いた尊い良心の光りは、遂にそんな姑息な手段では胡麻化されませんでした。いよ〳〵人間の眞實の途、光の中の生活を夢見て止みませんでした。

□幼い子供を見て

とは言へ、彼女は學問とては殆どない無智なるべき女なのです。さうした女に深い自覺など起らう筈は元より有り得ません。けれど彼女は自分のしつゝあることが決して正當の途であるとは信じてゐない。たゞ白日の下を公然と歩み得る女となりたいと願つてゐたのでした。穢れたこの廓から足を洗つて、世間の大方の女がするやうに、人並に、一家の主婦となりたかつたのであります。たゞ一人の男を自分の唯一人の夫として、之れを愛し、之れを守りたかつたのです。定まつた自分の生活の上に、良人と二人で一歩〳〵たよりとなる基礎が作りたかつたからなのであります。斯うした心の變化、良心の目醒を來たしたその根本思想は、彼女達が毎週通ふ檢梅の途上で、幼ない子供をしみ〴〵と見た時に、行き交ふ旅人にかりそめの戯言を利かれても、直ぐ顔を赤らめた自分の無垢な少女時代を思ひ浮べたからで有つたと申します。その頃の彼女と、現在の荒み切つた、彼女との二人を心の上に並び立たしめた時、どんな思ひに耽つたことでせう。あまりに二人の間は隔り過ぎて居りました。けれど惡魔は最も神に近いものであり得ます。彼女は自分を如何致しましたでせう。(民子)

ありのまゝ

皆樣の御生活のありのまゝを二十行內外に御投稿下さい

□電車を待つ間

私は毎朝神奈川から橫濱の店に通つて居りますが、忙しい仕事に追はれ勝ちの身は、迚も新聞を見逃がす事が澤山あります。それで婦人週報に信頼して、この一冊を忠實に讀まうと、いつも携へては出ます。電車を待つ間は熱心に披げて讀んで居るので、この頃は寧ろ乘り遲るゝのが嬉しいやうになりました。そして私の讀んだ後では店の者等が待ち焦れて拜見して居ります。然し誰れより先きに週報を見るのは私の子供達です。「オハナシ」が出て居るので大喜びです。家族中が感謝して讀んで居る樣をいつもお見せたいと存じて居ります。(神奈川高木錄子)

▲誠に光榮にぞんじます。どうぞ紙面につき御要求などありました節は御遠慮なくお聞かせ下さい。

□螢のイルミネーション

此處は名に負ふ螢の名所、滋賀の片山里でございます。一日の仕事の疲れを、さゝ湯に流して、裏庭に出で立つては、田の畔に蒼い火の明滅する美しい舞ひを見るのを樂しんで居ります。これこそ螢の群れであります。嘗て東都に遊んだ身は、夜の都のイルミネーションを思ひ出て、やるせないなつかしさに、襲はれて居ます。(近江にて仲子)

▲話すお友達無い淋しさをお察し申します。さりながら電氣仕掛のイルミネーションよりも遙かに立派な螢火の舞ひ、其處に何んだか都會と田舍との價値の相違があるやうに思はれます。私かに心を潜められれば、師友に勝る友達が必ず自然の間から生れて參りませう。(記者)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

神經質の兒童の教育

ドクトル　三田谷啓

□周圍の惡影響を受け易い

前號に於て神經質兒童の狀態に就て述べました。玆には其兒童の教育に就て聊か述べて見ませう。

神經質の兒童は物事に激し易いので、從つて演劇、寄席、活動寫眞等によつて種々の惡影響を受ける事も多いのです又讀物、談話等によつても同じく惡い影響を受けます。これは兒童の精神が薄弱なために、他の事柄から容易に暗示を受けて惡い事をもするやうに成るのであります。

この質の兒童は精神の抵抗力が乏しいために、僅かの事にも心を惱ませて煩悶する事がある。學校生徒の自殺者の中には、先生に叱られたり、又落第等の故を以て死を決した者もあります。これ等は大抵神經質の兒童であります。

□健康保護によりて

子供ノ神經質が解つた場合には、父兄は神經質を增進させぬやうに務め、更に進んで神經質の減弱を計らねばなりません。此の場合に原則となるものは、やはり健康保護であります。

第一は營養の問題であります。これも一般の衛生原則に從つて動植物性營養をとらせます。肉類の多きはよろしからずアルコール性のものは全く避けねばなりません。神經質の子供は他の兒童よりも疲れ易いために睡眠時間も從つて多きを要するのであります。夜遲くまで此の種の子供を起して置くことはよろしくありません。早く床に就かせて所要の睡眠をとらせるやうにせねばなりません。眠る前に多くの食事をさせる事はよくないこのため兒童は早く眠る事が出來ません然し時としてはお腹がすいて眠られなかつたり、眠りから醒る事がありますから

かゝる場合には温かな牛乳又は少しのパン位を與へると兒童は又眠る事が出來るのであります。寢室は出來るだけ暗くするのです。燈火があると眼を刺戟して深い眠りに達せぬ事があります。出來得るだけ兒童の眠りを深くさせるやうに計る事が大切であります。

□保護者の手加減

神經質の子供は刺戟性物質に強く反應しますから、強健法を行はせんとて冷水を灌ぐ等の事は考へものであります。また精神的强固法を行はんとて嚴重に兒童に服從を强ひても利益はない。却て反對の結果を見る事がある。即ち神經質の兒童は容易に不安性又は苦悶性になりますから、荒々しく取扱ふことはよくないのであります。またこの種の兒童のうちに食餌、人物等に對し著しく好き嫌ひのあるものがあります。此場合にはこれを增長させぬやうにしなければなりませぬ其の教育法も寛嚴何れがよいかと言ひますに、兩方とも極端に渉つてはいけないのであります。即ち中庸を守ることが大切なのです。かやうな兒童が怒つた場合にガン〱叱つては迚も好果を收めるわ

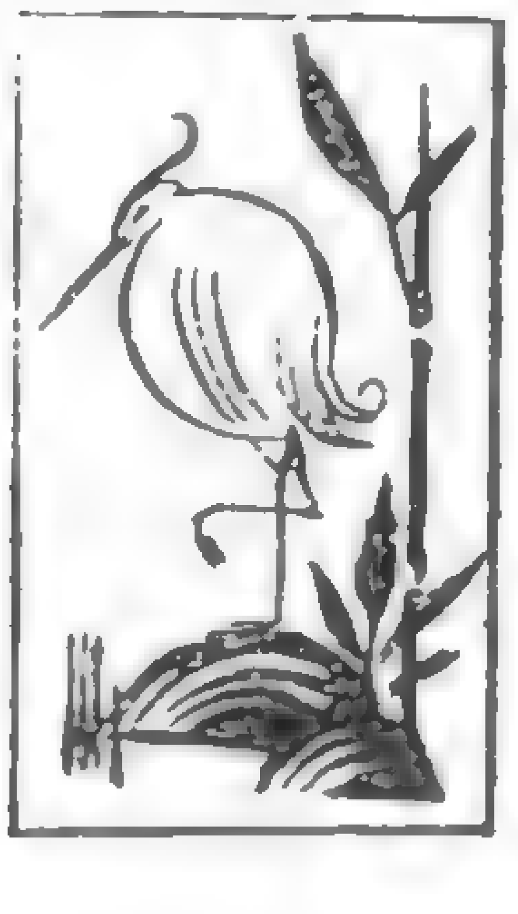
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

けには參りませぬ。兒童が靜になつて後徐ろに理由を說き聞かせるやうにするのです。兎も角兒童の親戚は保護者が此邊のことを十分辨へて居たらば神經質の增進を防ぐことが出來るのです。

□適當した處置

兒童は慧敏な觀察者であります。然るに世の父たり母たる人のうちには惡い例を兒童に示して居るものがあります。親が惡例の張本人となつては兒童は助かる途がありませぬ。兒童敎育上父母の意見が異ることは大なる缺點です。中流以上の家庭で兒童の性行が思はしくない場合に、其原因は父母の敎育方針が一致を缺いて居ることを時々發見します。これは兒童敎育上注意を要することゝ考へます

要するに神經質の兒童を敎育する方法は澤山あります。しかし何れの方法が當該の兒童に最も適當して居るかを發見することが大切です。それ故兒童の敎養には醫師、敎師等と相協議して最も適當と認めらるゝ處置をせねばなりませぬ。



小盗兒市場（下）

在大連　臼井龜雄

□千足近い古靴

電車を下りると、支那街の異臭直ちに鼻を襲ふ。のそ〳〵彷徨いてゐるのは「眠れる獅子」の子支那人ばかりだ。下谷萬年町の巷路よりも穢い細徑を入つた所に問題の小盗兒市場がある。最初の天幕の中に店を開いてゐるのは古道具屋である先づ差當り靴さへ見ればいゝと云ふので靴の列べられてある店だけに立つて見るが、どれもこれも塵埃溜に棄てゝあつた樣なものばかりだ。ぐるりと一廻りして千足近い古靴に一々眼を注いでみたが、埃ばかりが眼底に殘つて、吾が最愛の靴は見當らぬ。「未だ出てゐないね」とS君が云ふ。其の「未だ」と云ふ所に淡い望みを掛けて、序だからと種々な品もの、市場を見廻つたが、氣のせいか何もかも贓品の色を帶びて見えた。

□餘裕ある盗兒等が行く所

「またちよい〳〵行つて見るんだね」と歸りの電車中で、赤い山と藍色に澄んだ大連灣を眺め乍らS君が云ふ。其譯は小盗兒先生等の戰利品は必ず彼の市場へも持つて行つて賣るに定つてゐるのだが、餘程金に困つてゐる奴でないと直ぐには賣らない、何故ならば盗まれる方でも彼所へ行けばあるものと相場を定めて探しに行く、そして見出したら民政署の手を煩して、無代で取歸すから、餘裕のある盗人になると被害者が全く忘れ果てた頃賣りにゆく。だから何時出るか知れないんだと云ふ。もう二度とあんなむさ苦しい市場を覗く程諦めが惡い人間でもないが馬賊の橫行する滿州には恁麽事もあると云ふ事を週報の讀者諸君へ申上度く禿筆を弄した次第です。

（六月十六日）

□正誤　前號の「小盗甯市場」は「小盗兒市場」の誤記に付訂正す

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

氷入らずの冷藏庫

作るのも極く簡易

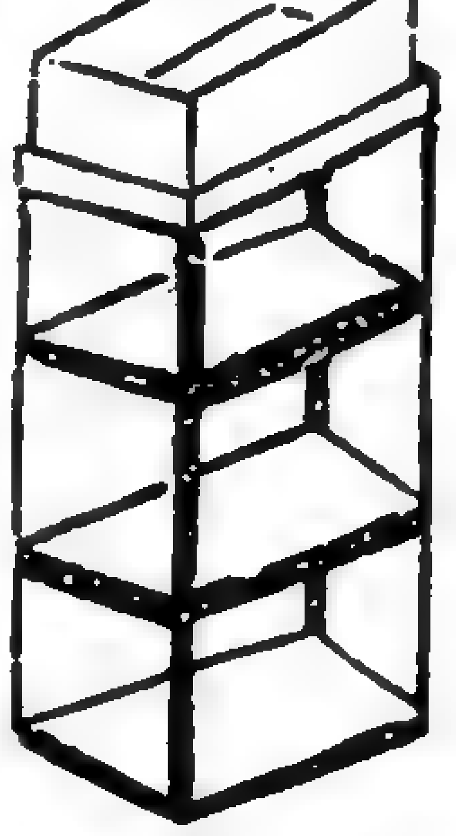
神谷信子

これは夫人が近著の外國雜誌から思ひ付いて、日本の家庭向きに工夫されたものです——（記者）

□骨組み

これは冷藏庫と異つて、作り方も極く簡單で、又氷を用ひなくてもよろしいから、不便な田舍等でも一つ作つて置きますと便利です。

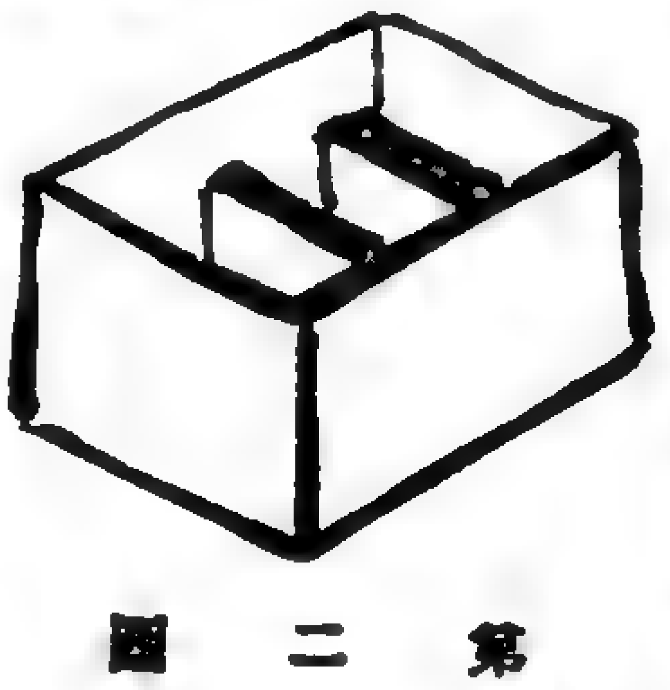
先つ第一圖に示してあります樣に、巾一尺、奥行き八寸五分、高さ一尺七寸（この寸法は適宜でよろしい）位ゐの蠅帖の金網を取つた棚の樣なものを作り、中を三段位ゐにし、切つて棚を附けます。其の上に丁度それと同じ位ゐの大きさの深さ三四寸のブリキ箱（菓子の古箱でもブリキならばよろしい）を置きます。これが落ち無い樣に棚の上板の四方に棧を打つて置きます。下には棚よりも少し大き目で深さ六七寸位ゐの受け箱を置きますのですが、棚の底が受け箱の底につかない樣にする爲めに、次のやうにします



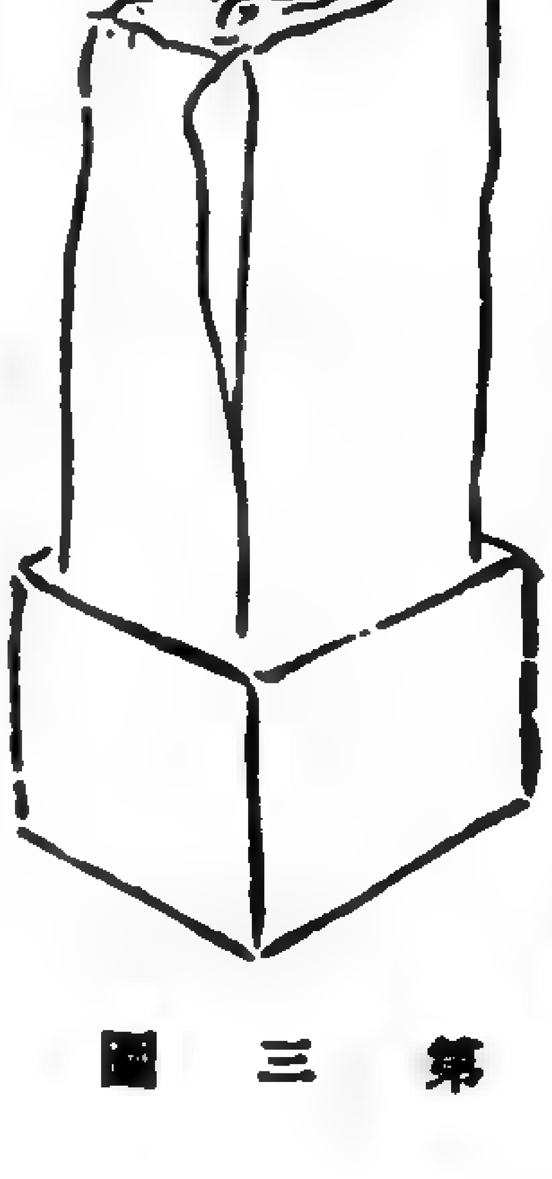
第一圖

□受け箱と覆ひ布

第二圖の如く受け箱の底から稍々上つた處に二本の棧をつけ、（或は棚の底を少し上げて置いてもよろしい）尚ほ箱の一方に栓を作ります。そして第一圖のものと第二圖のものとを重ね、その四方を厚い白フランネルで蔽ひ、布の上端をブリキ箱の中に入れて、箱に水を滿し（第三圖の如く）しますと、水は布に浸つて漸時に濡れて雫は下の受け箱に落ちます。水が受箱に溜りましたらば下の栓を外づして取つてしまひます。上の箱の水が少くなつたらば漸次に足すやうにするのです。もし餘り早く無くなるやうでしたら布の箱の中に這入つて居る部分を、巾四五寸位ゐ宛に切つて、其の内の一部分だけを浸して置くのです。



第二圖



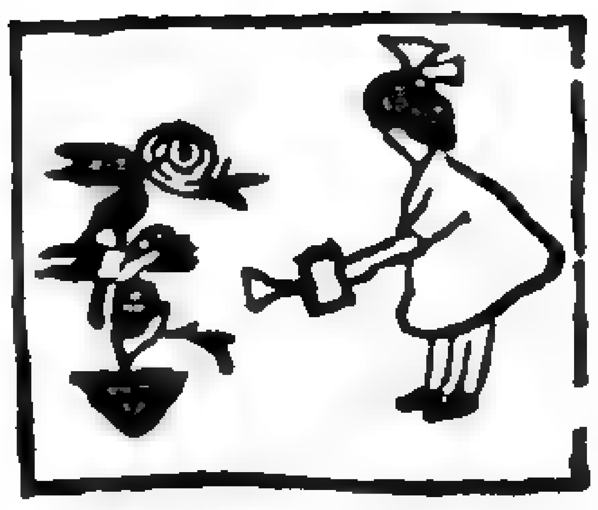
第三圖

□十度乃至十五度の下降

つまりこの濡れた布が外氣を遮ると同時に、乾いた外氣が布の水分を吸收しやうとして、箱の中の熱は其の水分と一所に發散して行くのだらうと存じます。箱の中は常に外界よりも、十度乃至十五度温度が低くなつて居りますから、暑氣に食物等を貯へますには適します。又蠅は充分に防げますし、受箱には、水がたまつて居りますから蟻も防ぐ事が出來ます。尚ほフランネルの布は別にとめて置かなくても、濡れて居りますから、落ちる氣遣ひはありません。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



人形病院に

入院させに行く記

きよ子

□三人の兄妹

六月の或る日むし〱した堪らなく暑い朝私は可愛らしい兄妹三人のお人形を入院させる爲めに、巣鴨橋から右へ左へ……長い芝土手に沿ひ、やがてこんもりと茂つた産土の森を拔けて、帝國幼稚園、附屬人形病院と記されてある門をくゞりますとまるで人形の如うな園兒達が

「母さま〱私の
　可愛い人形が昨日から、
どうした事か手を痛め、……………」

と人形の歌を唄つて居るのが聞えます。

□日本中から集る

院内には芳川顯正伯、大阪商船の中橋德五郎氏のお孃さん達の人形を始めとして、日本中から集つた手足の無い人形や、呼吸器病で聲の出ないもの、眼や、鼻の病氣、禿頭等と、澤山の病人が其處にも此處にも見えました。「普通の人形ならば大概の病氣や怪我は二錢から四五錢の費用で全治いたします。首無しですら其の位ゐで療ります。唯この梅雨期は膠がきゝませんから凡ての病人を早く治療させる事が出來ない」と園長兼院長さんの西山惣治先生は話されました。患者の三分の一は西洋人形で眼の惡いものが主でした。中には手術をと云つて、どこも惡く無い丈夫の人形も入院して居りました。

□院長さんの診斷

私の連れて行つた三人の人形は一番上の姉さんは鼻が惡く、二番目の弟に頰の邊に大怪我をし、三番目の妹は耳と鼻を痛めて居りました。けれども永らく入院して居れば、跡も無く全治すると云ふ診斷を院長さんから與へられました。そして三人は看護婦方の手によつて病室の方

十二

家庭で簡易に行ふ

顏面マッサージ

■永久の美を保つ■
■老せぬ容貌美し■

クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ分量の湯か水で溶き、襟から顏にかけて塗り摩擦しながら洗ひ流し、手觸りの滑かになつた處をタオルかガーゼでよく拭いて水分を去り、乾いた肌へクラブマッセークリームを少量クラブマッセー溶液で溶き、乳狀にしたのを襟から咽喉にかけて塗り、水分の乾かぬ間に、兩手の指先を主として兩手掌で下から上に向けて摩擦しますと、垢のやうになつてクリームの作用で皮膚の汚れを隅々まで包容して落ち、生地の美しい色艶が出て、血色が生々と致します、これと同じ方法でお顏の方もマッサージを致しますと、頰の肉附も、眼尻の小皺も、額の皺も、次第に薄くなつて、若々しい容貌は永久に美しく輝き渡ります。

マッサージを終へましたらクラブ化粧水を薄く引いて、よく〱擦り込むやうになさいますか、又はクラブ美身乳液を擦

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

へ運ばれて參りました。

□全快を喜ぶ歌

病院の垣につい〳〵て青々とした雜木の下路を行けば、又園兒の喜びの歌が細く高く

「あらうれしいの〳〵
　あんな手なしの人形が
今日は私にだつこして、
につこと笑つて居りまする。」
でも私の人形は今頃何にして居るでせう。喜んで笑つて居るでせうか、それとも淋しくて泣いては居ないでせうか。

手輕なパンの作り方

櫻井ちか子

別段の道具も材料も無い田舍等でも容易に出來るパンの製法二三を話し致しませう。

□揚げパン　メリケン粉一合、燒粉茶匙一杯、鷄卵一個、砂糖茶匙一杯、鹽一つまみ、御飯大匙二杯の割合のものを一緒に交ぜ、牛乳を加へてホトホトさなる位にし、これを胡麻油の中へ大匙で掬ひ入れて揚げるのです。油は普通の揚物よりも少し少ない位にして揚げる方がよろしいのです。又火が強過ぎると表面ばかり焦げて、中が生になり勝ちですから時々小刀の先きでついて見て、中からメリケン粉が出て來ない樣になるまで揚げます。このまゝ食べれば、パンの代用になり、砂糖蜜をかければ菓子の代りに用ひられます

□蒸しパン　メリケン粉一合、砂糖茶匙一杯、鹽一つまみ、燒粉茶匙一杯の割合のものを少量の水で溶いて輕くでつち適宜の型に丸め、蒸籠又は御飯蒸しで蒸します。此の中に卵を加へ水の代りに牛乳を用ふれば味がよくなります。

□即席パン　メリケン粉一合、燒粉小匙二杯、鹽一つまみ、ラード（又はバタ）大匙一杯、砂糖小匙一杯の割ですが、初めメリケン粉、鹽、砂糖を一所に篩に、篩でこし込み、其の中へラードを入れて能く、手で揉みこすやうにし、水又は牛乳を入れて手頃に練り、板の上に粉を振り撒いて其の上に前のものを延し伸べ、五六分位の厚にしてブリキの型にて丸るく切り抜き、燒き鍋にバタ或はラードを引いて其の上に並べて、ストーブに入れゝば結構ですが、テンピでもよろしい、強い火で二三十分位ゐ燒くのです。これは主に西洋の朝飯に用ひますもので、暑い中に食しますからハツトビスケツトと申します。

り込むやうにしてお附けになりますと、柔軟で滑かなお顔お襟の生地となりまして、色艶は得もいはぬ美しさになるのであります、皮膚は常に斯して手入を加へて置きますと、健康美は自然と素顔の上に現はれまして、お化粧をなさいましても、自然と素顔の美しさが白粉を透して化粧の上に輝き、故意とらしい白粉の嫌味がなく上品な氣高い淑女式の化粧が出來るやうになります。殊に附けて高尚で美しく、洗つた後までも生地の色艶が生來自然に白く美しいやうな色になるクラブ白粉とクラブ美の素白粉でお化粧をなさいますと、白粉と生地との合致した不離不即の至妙の美しいお化粧が出來るのであります、これが絶對に他の白粉には眞似の出來ないクラブ本店化學研究所で新に發見した美身劑の配合から生ずる天下一品の特色であります、常にクラブを愛用なさる方は他の白粉や化粧品を迷ひながらお用ひになるよりも、眞に幸福とはいはねばなりません。

眞面目な神聖なる家庭に
賞用せらるゝクラブ化粧品には
中元用クラブ進物函あり

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

潔癖の勵行は兒童を退化す

薄田斬雲

□潔癖は一種の狂なり

清潔と云ふ事は結構至極です、だが、潔癖と云ふ一種の癖は狂氣沙汰に近い者です。世の中には座敷ばかりでない、便所も必ず必要です、若し不潔なものは、凡て取除けやうと云ふ事になると、其人は雲を吸ひ霞を飲んで生きる仙人になつて、大小便もしない樣にしなければなりません。男女は戀愛の握手に止まり、同棲しないものにならなければなりません。極端に言へばこんなものです。兒を産まない婦は他家の婦人が兒を連れて來て、其の兒が不潔な事をするからとて額に八の字を寄せて嫌がります。爲めに、兒持ちの婦人が憤つて絶交したなど云ふ話は能くある事です。

□潔癖家の尻拔け

殊に潔癖狂は都會人に多い樣です、人間は女でも、素足で土を踏んで草木に親しむ經驗を有たなくては、狂的な汚ながり屋になつて、實際生活の上に甚だ不都合です。極端に清潔を主張する時、私共は、電車に乘れず錢湯へ行けず、料理屋へ行つても、掛け鍋を突く以外何にも食ふ事が出來ず。菓子も手製でなければ食へず、ま、大變不自由な事になります。そして潔癖な母親を有つた子供こそは災難です。朝から晩迄一擧一動汚ない〳〵を連發されて叱られるから、遂には生きたお雛樣の樣な意氣地のない人間になつて了ひます。空飛ぶ鳥も生きんが爲めには汚ない地上をあさつて如何はしい物を拾ひ食はなくてはなりません。餘り潔癖を唱へると、人交際が出來なくなり、人外扱ひにされます。其の癖、潔癖家は何處かに大きな尻拔けがあるものです。文明の先達を以て任ずる西洋人は、果物を皮も剝かずに、ヅボンに擦つてむしや〳〵と嚙ると言ひます。なんと云ふ汚ない話でせう、待つて居て燒かせる今川燒は汚ない物にせられて、風月や鹽瀬の、何人もの小僧の手に掛つて箱詰めにされた菓子は結構清潔な物に考へるのは、こんな潔癖狂に能く見る事です。清潔らしくて其實不潔なものあり、又不潔な樣で其實案外清潔なものがあります。

十四

□病がさせる潔癖

病氣が原因を爲して大變潔癖になつたり、不精になつたりします。其の一番正反對な例は肺病と胃病です。肺病と云ふ病は大變奇麗好きになつて物を整頓したがるものです、胃病は萬事億劫で、面倒臭くて、散らかし放題手も觸れたくない病です。肺になると、氣が冴えるのです。肺病者の眼は清く冴えて居ます。胃病者の眼は濁つて曇つて居ます。胃が惡いと目を開いて居るのが面倒です。絶えず眠いのです。胃病者は自分の身體を持て餘して居る氣味で、周圍を整頓する餘裕はありません。又腦病者も多く潔癖になり整頓を好む樣です。病がさせる狂的な潔癖や、又は不精は止むを得ない事ですが、人間は健良な健康を樂んで圓滿な常識を養成したいものです。常識の大成されたものは、大才です。即ち眞の天才です。畸形の天才は虫の食つた果物の樣なもので、不具な脱線的狀態です。東京の子供等が、いやにせゝこましく、小器用に片付き過ぎて次第に退化して行くのは、都會生活の必然の結果として、親達が餘りに潔癖を振り廻はし、小兒の野性を封じるからです。

妻

（四）

阪東みちゑ

　學校に居る時分、一所に遊んで未來はどうの理想はかうのと云ひあつた友達は皆相當の處へ嫁入つた。私の此の有様をどう見て居ることだらう。人の未來は分らないものだと思つて居る事だらう。可愛さうだなど、思はれるのがよけいに淋しい。それで此頃はなつかしい友達に逢ふのも氣が引ける。

　苦しいとか辛らいとか男が云つても、それは向ふで勝手に考へた事であつた。少しも自分の知つた事ではなかつた。自分の責任では無論ない筈である。自分は自分の前に開展せられて居る道をさつさと歩いて行けばよかつたではないか。愚にもつかぬ事をして大事の一生を過つてしまつたといふ當り前の理窟は大抵考へて見ない事に決めてしまつて居る。自然に考へないのか、わざと考へないのか、どちらとも自分には氣がついて居なかつた。とにかく自分はかうした男と手を握つて人生といふ可なり大きな、可なり長い道程を歩いてゆくより外に仕様はないのである。どんな山陰であらうが、どんな小徑であらうが、後じさりは一歩も出來るわけではない。或は之が自分の生れた時からの約束であつたのかもしれぬと考へて見る。

　けれどもあの人も氣の毒な人に違ひない。私が一所に歩いて行つたつて何の足しになるのでもない、却てこんな不足を考へたりする。普通にして嫁を貰つて居れば、もつと幸福であつたかもわからないのに、お互に不仕合せの寄り合ひなのだ。そして私がこんな事をいよ〳〵考へるので、二人の不仕合はだん〳〵大きくなるばかりなのだ。どんなに考へて見てもどうする事も出來ないたしかな事實を二人して作り出してしまつたのだ。どうする事も出來ない此の確な事實を、より惡くするのも、より善くするのも、つまり二人の責任に違ひない――。

　お時はいつの間にか長火鉢にもたれてこんな事を考へ込んで居た。やがて「もうよさう」と云ひながらきれいに灰をかきならして立ち上つた。何心なく鏡臺の前に立つた序に、姿見の中の自分の影をのぞいて見ると顔の色が大變に青白い、淋しいやうな心地がするので、一寸頬紅を施すといつものやうに美しい顔になつた。安心したやうにそこを立つてやつぱり縫物の前に坐る。縫物にかゝると心が何となく落ついて來た。裁縫といふものは人の妻に相應はしい仕事だとお時はいつも思つて居る。女のつとめだからと云ふのでなく、ともすればふわ〳〵と浮いて行きさうなそゞろ心をしつとりと落ちつかせる功德があるからだと思つて居る。晝にはいつもの通りひとりで淋しい食卓についた。

　夕方壯吉が力のない樣子で歸つて來た。

「お歸りなさい、學校の方はどう？」

「うむ」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「甘く折れ合ひがついて？」
「明日辭表を出すんだ」
「どうして？」
「信者になれないからさ」
吐き出すやうに云つて長火鉢の前に坐つた。お時も默つてついて來て側に坐つた。そしてがつかりしたやうな夫の樣子を心配さうに見まもつた。
「信者になれないつて、あなたさう短氣を起さずに、その中研究をして見ますといふ位の云ひわけをしておゝきになればよいのに」
「おれにはそんな體裁のよい事は云へないんだもの。今まで校長と談判をして居たんだよ」
「それでどうしても圓く修まらなかつたの？」
「ふむ」
「…………」
「それで今後の所置を考へなければならないんだが、どうしたものだらう」
「さうねえ……それは後でゆつくり考へる事にしてまあ御飯にしやうじやありませんか」

お伽噺

四人家來

たか子

昔々、ギリシヤの國に一人の王樣がありまして、只一人の皇子を、持つてをられました。或時その皇子が父王にむかつて「お父上樣、私はしばらく國中を回つてまゐりたいと思ひますから、どうぞお暇を下さいませ」とお願ひ致しました。王樣は只一人の子を、旅にだすのを心細く思ひましたけれども「よし〳〵」と御承知なさいました。

王子は喜んで、御供もつれずに、たゞ一人王宮を、御出掛になりました。二日の間御歩きになつて後、何の的なしに、鐵砲を打つてゐる人に出逢ひました。

「御前は一體何を射つてゐるのか」と御尋ねになりますと、其人は丁寧にお辭儀をして「はい私は、十哩程はなれた空を飛んでゐる鳥を射つてゐるのです」と御答へいたしました。「そんな遠くまで見えるのか？それはおもしろい人だな、私はこの王國の皇子だが、私の家來にならないか」とおつしやると、「どうぞ、家來にして下さいませ」と云つて、王子の御供をいたしました。

それから又、二日程たつて、今度は、帽子を、横つちよにかぶつた人に、會ひました。王子は又、「お前は何故帽子を眞直にかぶらないのか」ときゝますと、その人は靜かに「私が帽子をまつすぐにかぶりますと、雪や雨や、あられなどがふりますから、そんなに年中ふらしては世間の人に氣の毒ですからまげてかぶりますのです」と答へました。「フウムそれは奇妙だ、一ぺんやつてみせてはくれまいか」と云ふと一寸お待なさいと、まつすぐになほしますと、すぐ綿をちぎつた樣な雪がちら〳〵とふつてきました。王子は非常におもしろく思ひまして、私の家來にならぬかと、たづねますと「どうぞ御供をさせて下さい」と申しましたのでこれも御供に、加はりました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

口東宮殿下の御旅立　東宮殿下には三日東京御出發、舞鶴、宮津、七尾、佐渡、新潟、鷲島各地方御見學の途に上らせられましたが、それにつき東郷元帥、小笠原幹事に供奉仰付けられました。

◉明治神宮の寶物殿　切妻校倉式の莊嚴なもので、敷地二千百三十四坪、建坪は百十六坪、寶物を拜觀するには基盤目の通路を設けるとの事です。四方の内壁は檜張、外壁は石張で一面に磨石を敷き、春蘭を處々に點植する外には一切樹木を植えないさうです。總工費は三十五萬圓の豫定です。

◉學者の光榮　帝國學士院の恩賜賞並に學士院賞の授賞式は二日午前十時より上野公園東京美術學校大講堂に於て行はれました。九州大學の稻田博士は事故ありて缺席外八名の名譽ある受賞者は大矢老人を初めとし林、鳥潟、本間の三博士、井戸、鯨井、橫山三學士、及北村政次郎氏でした。

◉飛行將校の渡歐　曩に歐洲出張を命ぜられた、澤田、武田兩中尉は廿九日東京發、西伯利亞經由にて露都に直行し、更に英、伊、佛國に於て飛行機製作の實況工場の設備等を見學して來春歸朝の筈なりと。

◉タ翁再度の講演　二日慶應義塾大講堂に於けるタ翁の講演は慶應、早稻田、女子大學及日印協會が主となり、外に文學宗教に關係ある二十餘の學校が之に加つて催し、當日は聽衆二千名を數へました。翁は「日本の精神」の題下に、凡そ一時間に亘り、依然として物質文明を呪ひ、自然の崇高は理想家の有であると結ばれて語られました。尚同日夕刻より女子大學の講演に臨みました。

◉上流婦人の修養會　京都上流婦人間に豫てから希望されて居た精神修養を目的とする同會は第一回會合を愈々去る二十六日午前十時から、佛敎婦人法話會館に開かれ名流婦人三四十名の來會者がありました。當日は南條文雄博士の「老子の三寶」と題する講演及び安藤一州氏の論語の講義があり、後茶話會を開き會名を洗心會と定め、毎月會合を繼續する事を約して午後二時半散會しました。

◉敍勲せられし救護班　一昨年十一月佛國巴里に向つた我が救護班の一行は、愈此の十日に彼の地を出發歸朝の途に就く事になり、去る廿四日には盛んなる送別の宴を催し、席上にて全員は敍勲の光榮に浴しました。

◉京都女子大學の創設　本派本願寺婦人會は私立京都高等女學校を京都妙法院裏の高地に經營して居ますが、更に明年度よりは同地に女子大學を創設することになつて種々準備中であります。それにつき、村井吉兵衛氏は金一萬圓を寄附することを申出で、二十六日婦人會本部長九條男爵夫人と同道同女學校敷地校舍等を視察しました。

◉香港行き看護婦の人數變更　香港政廳附屬病院に聘さるべき看護婦五名中四名を選定した事は既報の通りですが、今回三名だけに變更し度しとの申込に對し設方無く木村みえ子(三〇)の出立を見合せ他の三名は本月十日出發の事に決しました。

◉閨秀音樂家來朝　露國モスカウなる帝國歌劇塲のプリマドイナとして名聲高き閨秀音樂家アドリアナ、レントチエーフスカヤ(三〇)女史は過日來帝國ホテルに滯在中ですが、來る六日午後七時半から、同ホテルに於て獨唱音樂會を開くとの事です。

◉歐洲大戰の寫眞展覽會　九段牛ケ淵なる愛國婦人會にては、二十八日の評議員會結了後、[illegible]に教員參考資料として文部省が歐洲より取り寄せた大戰の寫眞五百餘點の展覽會を開き、午後一時より縦覽せしめ、又二十九日は午前九時より午後四時まで開會し、東京支部十五區の幹事婦人をして之れを縦覽せしめ、歐洲大戰と軍國婦人の活動振りを周知せしめました。

◉三代に奉仕した老女　十九歲より七十四歲の今日に至るまで、終始一貫至誠を以つて主家黑田侯爵邸に奉仕したる老女粟生須磨子刀自は、去る廿四日附を以つて東京府知事から其の善行を表彰せられ褒狀を賜はりました。刀自は弘化元年馬廻役五百石を頂戴して居る粟生十右衛門の三女として福岡の城下に生れ、十九歲の時現侯爵の祖父長溥公に召され、先代長知侯夫人に仕へ、更に現侯爵に仕へ、朝夕侯爵邸に起居して、多くの女中等の尊敬の焦點となつて居られます。

◉初めての保姆講習會　文部省では來る八月一日から十日間幼稚園保姆講習會を開き、各府縣から選出された人々に保育上特に研究を要すべき諸問題を安井哲子女史、幼兒教育に必要なる自然界を竹島茂郎氏、保育法原論を倉橋惣三氏が講義する事となりました。文部省が保姆の講習會を開くのは今回が初めてゞす。

◉女子の水泳場　水泳講習會の特設で初めて女子の水泳場が京橋區月島の埋立地三號地に設けられ、七月一日から、開場されました。

◉湯夫人逝く　支那南方革命の立物にして宣氏没後北京に在り、兩派の妥協に奔走中なる湯化龍夫人湯詠怡(四十)は心臟病重り三日夜八時小石川高田老松町十七の寓居に逝きました。夫人は一面女傑的の性格を備へてゐると同時に涙多き人でありました。

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●百軒長屋の大典事業　小石川で名高い西丸町の百軒長屋では、昨秋の大典を期して一錢二錢の貯金を始めましたが、百九十四戸の貧民が毎日する均少な貯金は積り積つて最早八百五十餘圓の多きに上つて居るとの事です●

●圖書館の婦人　近頃の暑さにも上野の圖書館には、毎日平均二十人位の婦人閲覧者を數へますが、本月十一日頃迄は女學生が主で、其の後は地方出の女教員、及び中等教員の檢定試驗準備に來るものですが中には日本畫の粉本を寫すものも、又、其人の手助けらしく專門書類を寫字したり、拔萃して行く婦人達もあるとの事です●

女學校だより

△東京割烹女學校　神田仲猿樂町の同校では、去月廿五、六、七の三日間に亘つて第一回試食會を催し、職員生徒及び、會員の持ち寄り料理の出品等家庭的實用向きの珍味が少なくなかつたさうです。尚ほ同會は今後毎月一回開催する事に定められました。

△女子高等師範學校　同校にては、身體鍛錬の目的を以つて、夏季休暇を利用して所々に旅行する事を奬勵して居りますが、今年は四年生の一部が二部に分れ、一つは廿餘名の一行で滿鮮視察に、一つは一行廿餘名で富士登山を試み、其の他三年生の一隊は日光に、職員有志者三十名は千葉の富津へ海水浴に行く豫定です。いづれも七月十一二日に東京出發それぐ旅行の途につきます。

△女子大學校　去る二日夕風にやゝ清々しさを覺える午後七時詩聖タゴール翁は、一場の講演を女子大學大講堂に試みられました。翁は外國語によつて自己の心情を遺憾なく表はす事の困難さを先づ解き、自作の詩集歌供養中の一章を朗讀せられ、更に自國のベンガル語を以つてその詩を朗々と然も哀調を帶びた聲で讀まれて、聽衆千餘の人心を魅し、場内は殆ど無人の境の如く、壇卓上に置けに咲いた泰山木の白輪のみが音も無くふるえて居るばかりでした。

個人消息

△南部正子（子爵令孃二三）は鍋島侯爵三男孝三郎（二九）氏と六月廿九日日比谷大神宮にて華燭の典を擧げられました。

△上杉直子（子爵令孃廿二）は二十九日横濱本邸に於て法學博士左右田喜一郎氏（三六）と結婚の式を擧げられました。

△竹添かね子　相州小田原御花畑の別莊に靜養中なりし竹添進一郎氏夫人は先頃より慢性尿毒症に罹つて治療を受けて居りましたが、藥石効なく三十日午前零時三十分逝去しました。享年六十五

△廣岡淺子　四日上京一週間滯在の上、御殿場に避暑の由。

△山室機惠子（軍平氏夫人）三日男子を擧げらる。

△阪東みち義子（本誌小說執筆者）暫らく東都を離るゝ積りにて四日丹波の郷里に向け出發。

編輯室より

▲「モシく　私は長井です」と電話をおかけ下すつた長井長義博士「私は『婦人の理學士二名』の社說に大に贊成ですよ、女子の教育は基礎學をしつかりする樣に改革する事が大事ですよ」と何時もながら婦人の向上を心にかけらるゝ熱心なお言葉、いつか博士の御說を拜聽させていたゞくお約束をして「リリン」とお暇をする▲「鳩ぽつぽ鳩ぽつぽ、豆をやるから降りてこい」と近所の子供等が寄つて來ては、軒の鳩を呼んで居ります。朝五時になると「クヽく」と鳴いて餌を求めて居ります●

人事相談所

口本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

口左所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

口本所に御相談なされたい方は、書面にて申込されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金貳拾錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　東京支店　福音印刷合資會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御注文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

新女界

第八巻　第七號

七月號

一部十二錢（郵税五厘）
半年分七十二錢
一年分一圓四十錢

本欄

□智慧の上より見たる親子兄弟姉妹……松本亦太郎
□兒童の養護……三田谷啓
□戰爭と婦人……海老名みや子
□故岩村元子刀自を偲ぶ……北見くら子
□同人主張……

□花の日の追憶……海老名彈正

想苑

□愛の蘇生……高橋茂
□胃腸病食餌療法……岩井禎
□種々なる夏の朝……諸家
□隨感……

□家庭教育の根底を宗教にすへよ……江原素六

發行所　新人社
東京市小石川區林町四十三番地
電話番町二五四四番
振替東京一四〇〇五

個人教授　大妻技藝傳習所

▲東京市麹町區富士見町五ノ二（靖國神社横）

夏期講習豫告

開催期日（自七月二十日至八月三十日　四十日間（個人教授なれば入會何時にても差支なし）

科目及び擔任講師　●刺繍（淺井常次郎）●袋物（横山芳山）●編物（清水類子）●摘細工（吉岡房次郎、羽塲琴子）●綿細工（矢吹鎮徳）●行體摘（船橋水夕）●堺細工（奥平かゝゑ）●縫細工、儀式用折紙、水引結方（大妻一恵）以下助教師數名。

會費（各科共）普通科金壹圓・高等科金壹圓五十錢

▲各科擔任講師は何れも都下一流の專門大家なり。▲本所には家族的寄宿の便あり。（規則書は御申込次第送呈す）

生れつき姿の惡ろい方でも帶を上手にしめると見違へる樣に恰好よくなります誠に婦人の姿は帶の形ち一つで御上品にも「しだら」なくもなりますがさて帶を上手に締めると云ふ事も簡單の樣で中々六ヶ敷事で十中の八九は「おたいこ」が「だぶ」ついて見苦るしくなつて居ります之はつまり帶上げが下がるからであります然るに本品を御使用遊ばさばどんなにしても帶上げの下がる事なく「おたいこ」の形ちも締めたまゝに「きちん」となつて常に後ろ姿が美しく保たれます、のみならず帶上げを高く脊負ひ上げられますから一般に丈の低い日本婦人には帶から下が長く見えて胴、脊中、帶の調和が誠によく姿が「ほつそり」見えます、又衞生上本品をお用になれば帶上げで胸を締めつけないでも濟むから呼吸が自然で女子本來の呼吸（即ち胸式呼吸）を完全に營む事が出來ます、つまり内臟（肺、心臟、胃等）の機能を十分に行ふ事が出來る理であります、故に衞生上極めて理想的の品であります。

專賣特許

審美的な、衞生的な

帶あげ上め

定價三十錢ヨリ

■販賣店■
三越呉服店
三越大阪支店
白木屋呉服店
松屋呉服店
松阪屋呉服店
大丸白牡丹
小間物問屋萬新商店
同　富士喜商店
本社代理部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町　六二番
東洋内科醫院
院長　醫學博士　**高田畊安**
電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ケ崎海濱（従停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも同様になります
殆んど
新調す
和洋服
外套インバネス ―**東コート**
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニング
と染色を**丁寧親切**迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル　御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留塲際
電話新橋三一〇八

◎**産婦人科**◎**小兒科**
宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　**吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

齒科
ドクトル　**富田貞一**
電話浪花五四〇五
日本橋區高砂町六
（久松町停留塲より西一丁）

かつけ特効薬

手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新薬　**ブラニン**
一瓶【八日强】金六十錢　送料不要
發賣元　東京市小石川高田老松町
目白藥局
振替東京三一六九二

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫　**井出茂代**
電話番町三六七七番

肝油服用者之福音

三百粒入　壹圓
百粒入　七十錢
五十粒入　四十錢
送料各入錢

最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

諸大醫の賞讃

肝油球の特効
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の悪しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

發賣元　東京市赤坂區田町五ノ一
工場　東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師　富谷宗吉藥局
電話新橋三百十九番
振替東京七〇八一番

―體力精力増進に今が肝油服用時期―

料理夏期講習會
一、七月より開始毎週月水金の午前中
一、入會費金五十錢會費は材料實費共にて一回金五十錢宛
一、會員は出席度數によりて會費を納附する便宜あり
本郷區彌生町三番地
英語専門私立　櫻井女塾
電話下谷六八一五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

七月二日より

中元御贈答品賣出し

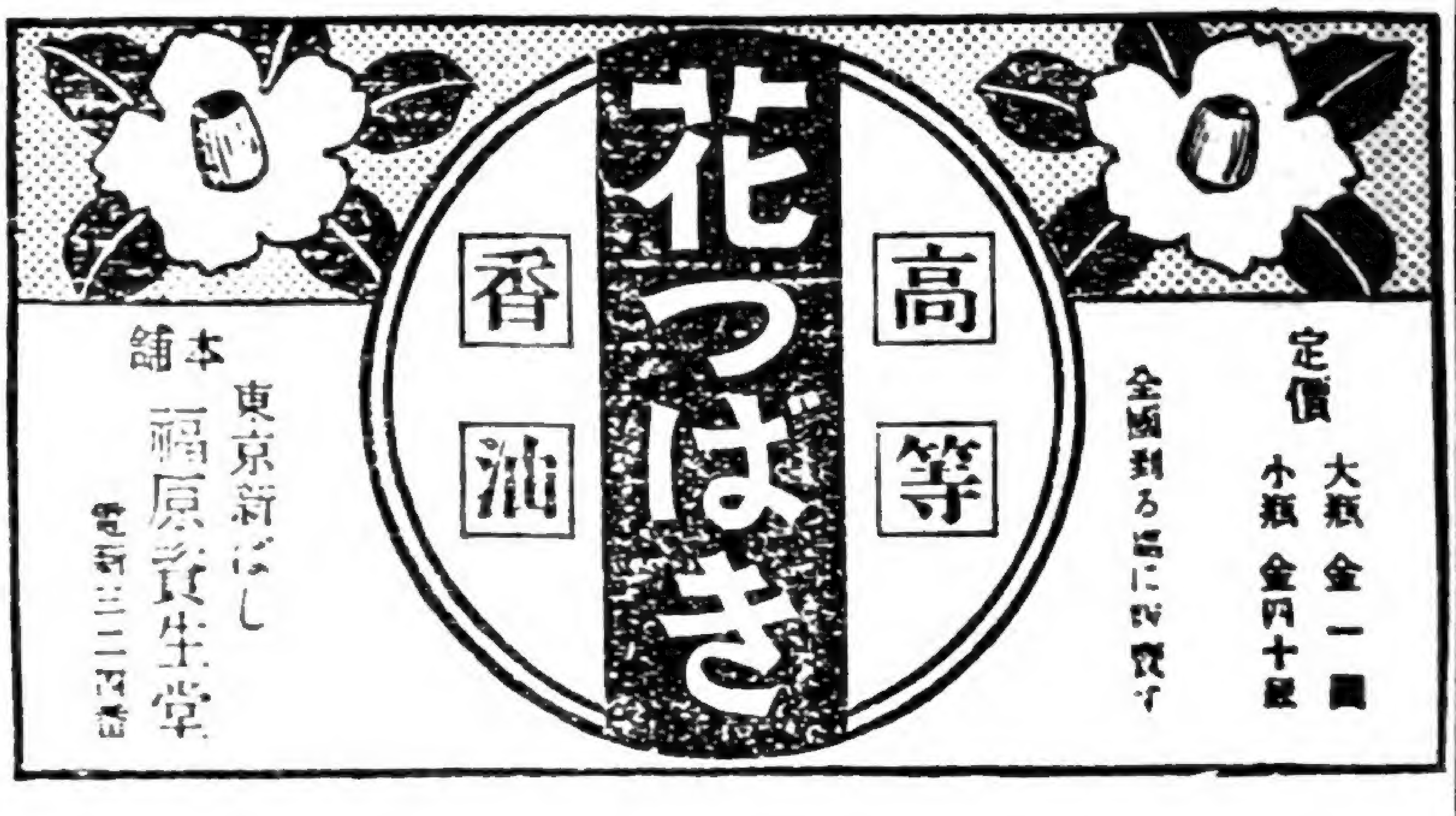
七月五日より同廿日まで 流行會主催 山と水展覽會

七月五日より同廿日まで 夏座敷用品陳列會

東京

越

三越呉服店



合名會社

飯嶋婦人洋服店

男女小兒服裁縫並に附屬品販賣

電話新橋二五一八番

東京市芝區南佐久間町一丁目一番地

麻の長襦袢

▲袖と裾とに涼しさうなドローンウオークをしてあります▲毎日洗濯をしても惡くなりません▲代價は五圓乃至七圓▲袖だけならば貳圓内外▲襟だけならば七十錢から壹圓貳拾錢位

黒繪の帶

絹繻子麻澤に二圓乃至三圓でお望みの繪を書きます

ピーナットバター

▲大鑵六十錢

▲小鑵卅五錢

婦人週報社代理部取次

振替東京三一六六〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA